

2015年3月期 第2四半期決算説明会

2014年 11月 25日

喜びを創り喜びを提供する



<http://www.kotobukispirits.co.jp/>



証券コード 2222

目次

- 2015年3月期 第2四半期決算概要 P 1～15
- 2015年3月期 通期業績予想 P 16～20
- 今後の経営方針とセグメント別業績の概況 P 21～38
- 株式の状況・株主還元 P 39～43
- 参考情報 P 44～61



2015年3月期 第2四半期決算概要

2015年3月期第2四半期(累計)の業績ハイライト①

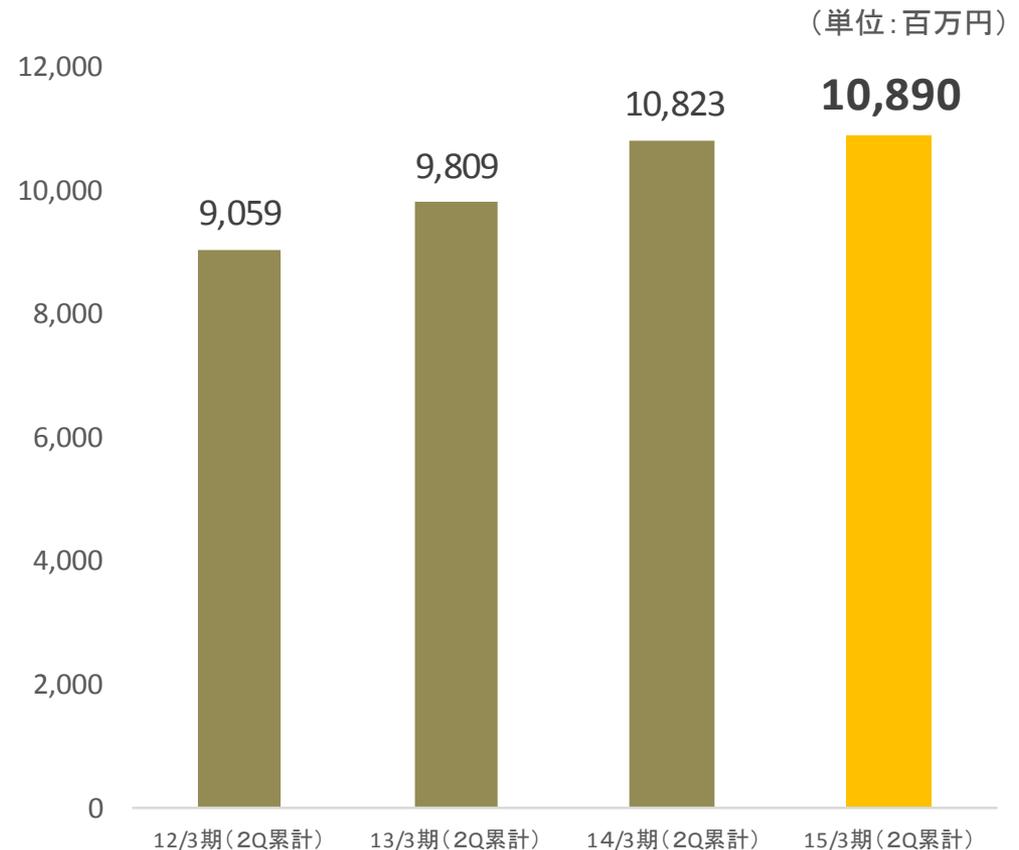
売上高



10,890 百万円
(前年同期比0.6%増)

●出雲・伊勢の遷宮特需の反動減、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動、夏場の天候不順など厳しい市場環境の中、首都圏でのブランド展開強化などにより、僅かながら前年同期を上回る。

3期連続で過去最高を更新



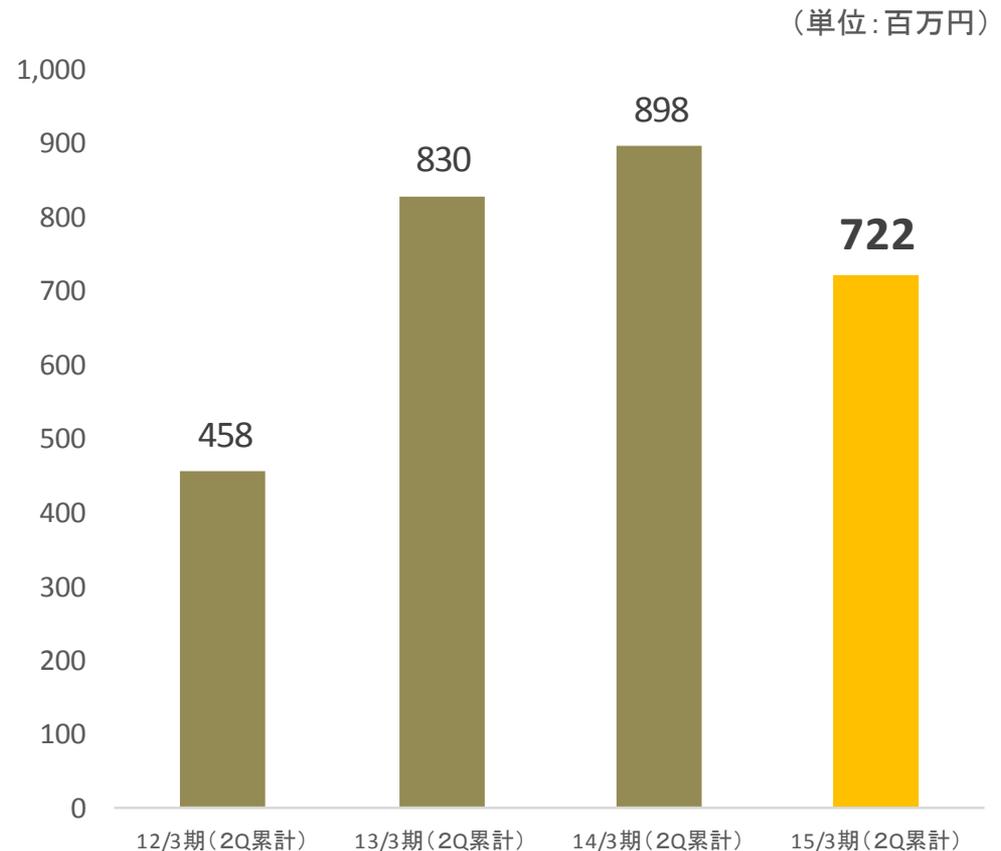
2015年3月期第2四半期(累計)の業績ハイライト②

経常利益



722 百万円
(前年同期比19.7%減)

●3期ぶりの減益。首都圏での展開強化及び販売力強化に向け、積極的な人材採用を行ったことなどに伴い人件費が増加。



上半期のトピックス

首都圏への積極攻勢、着実に成果に結びつく

①「シュクレイ」販促強化でブランド認知向上

(シュクレイ 2Q累計売上高 **1,287**百万円 前年同期比 **+17.5%** 計画比 **+5.7%**)
 「ザ・メープルマニア」続伸/築地ちとせ「天ぷらせんべい」ヒット
 新ブランド「東京フィナンシェ」東京駅「銘菓紀行」出店(2014.9)

築地ちとせ



②「Ivorish(アイボリッシュ)」2号店 東京進出(2014.4)

(Ivorish 2Q累計売上高 **138**百万円 前年同期比 **+363.8%** 計画比 **+16.6%**)
 全国区メディアに多数取り上げられ、認知度向上



2015年3月期第2四半期(累計)業績(対前年同期)

売上高 前年同期比67百万円増、経常利益 同177百万円減

(百万円、%)	前第2四半期 (13年4月～9月)		当第2四半期 (14年4月～9月)		対前年同期		前期(参考) (13年4月～14年3月)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	金額	売上比
売上高	10,823	—	10,890	—	67	0.6	22,947	—
売上総利益	5,637	52.1	5,619	51.6	△ 18	△ 0.3	12,239	53.3
販売管理費	4,750	43.9	4,907	45.1	157	3.3	9,897	43.1
営業利益	887	8.2	712	6.5	△ 175	△ 19.7	2,342	10.2
経常利益	898	8.3	722	6.6	△ 177	△ 19.7	2,362	10.3
四半期(当期)純利益	493	4.6	413	3.8	△ 80	△ 16.2	1,278	5.6
EPS(円)	47.49		39.81		△ 7.68	△ 16.2	123.21	

セグメント別の業績(対前年同期)

寿製菓 遷宮効果の反動減により減収・減益/シュクレイ 増収・増益

(百万円、%)	売上高				営業利益		
	前第2Q	当第2Q	増減額	増減率	前第2Q	当第2Q	増減額
ケイシイシイ	3,611	3,688	77	2.1	307	285	△ 22
寿製菓	4,006	3,850	△ 156	△ 3.9	414	283	△ 130
販売子会社	2,249	2,217	△ 32	△ 1.4	123	96	△ 27
九十九島グループ	1,453	1,575	122	8.4	51	22	△ 28
但馬寿	576	530	△ 47	△ 8.1	45	27	△ 18
シュクレイ	1,095	1,287	192	17.5	23	53	30
その他	108	15	△ 92	-	△ 104	△ 37	68
セグメント計	13,100	13,163	64	0.5	858	729	△ 129
(調整額)	(2,277)	(2,274)	3	△ 0.1	29	△ 17	△ 46
合計	10,823	10,890	67	0.6	887	712	△ 175

(注)「ジャパルシー」は、量的な重要性が乏しくなったため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。

(2015年3月期第2四半期累計業績の主要セグメントの状況)

●ケイセイセイ

主力商品「ルタオプレミアまあある」の道内卸展開の強化などにより、増収となった一方、販売員強化などに伴う人件費の増加などにより減益。

●寿製菓

昨年3月に開通した鳥取及び松江自動車道開通効果の反動減、出雲大社の遷宮効果の一巡など山陰地区の落ち込みなどにより減収・減益。

●販売子会社

関西地区は新商品の拡販で増収となった一方、東海地区は伊勢方面が遷宮効果の反動減で苦戦した結果、減収・減益。

●九十九島グループ

テーマパーク向けなど卸が苦戦した一方、新規出店により増収、利益面は、新規出店に伴う人件費の増加などにより減益。

●但馬寿

グループ向け売上の低迷などにより減収・減益。

●シュクレイ

販促及び接客強化で消費者への訴求力が向上し増収・増益となる。

9月に新ブランド「東京フィナンシェ」を東京駅に新規出店、7月にルミネ大宮店を退店。

●その他

健康食品事業は、事業の再構築に向け、本年9月をもって会員制直販事業中止により損失縮小。

(9月に純藍株式会社を設立)

売上高(販売チャンネル別)

店舗販売が、販売力強化により大きく伸長

(百万円、%)	前第2四半期累計		当第2四半期累計		対前年同期		前期(参考)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	通期	売上比
売上高	10,823	—	10,890	—	67	0.6	22,947	—
通信販売	1,131	10.4	956	8.8	△ 175	△ 15.4	2,828	12.3
(内ルタオ)	955	8.8	766	7.0	△ 189	△ 19.8	2,450	10.7
店舗販売	4,067	37.6	4,494	41.3	427	10.5	9,041	39.4
卸売	5,517	51.0	5,424	49.8	△ 93	△ 1.7	10,882	47.4
その他	108	1.0	15	0.1	△ 92	—	195	0.9

(注)店舗販売は、主に直営店舗、催事販売

卸売は、主に小売店(交通機関、旅館・ホテル、テーマパークなど)向け、OEMなど

その他はケーエスケー、ジャパルシー及びジュテックス

売上原価・売上総利益

売上総利益率が、前年同期に対し0.5ポイント減少

(百万円、%)	前第2四半期累計		当第2四半期累計		対前年同期		前期(参考)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	通期	売上比
売上高	10,823	—	10,890	—	67	0.6	22,947	—
材料費	2,825	26.1	2,837	26.1	12	0.4	5,814	25.3
労務費	1,340	12.4	1,398	12.8	58	4.3	2,756	12.0
製造経費	635	5.9	615	5.6	△ 20	△ 3.1	1,314	5.7
製造原価計	4,800	44.4	4,850	44.5	50	1.0	9,884	43.1
その他	386	3.6	420	3.9	35	9.0	823	3.6
売上原価合計	5,186	47.9	5,270	48.4	85	1.6	10,707	46.7
売上総利益	5,637	52.1	5,619	51.6	△ 18	△ 0.3	12,239	53.3

●売上総利益率の減少要因は、主に健康食品事業の見直しによる影響と、賞与の増額などにより労務費が増加したことによるもの。

販売管理費・営業利益

販売管理費対売上高比率 1.2ポイント増加

(百万円、%)	前第2四半期累計		当第2四半期累計		対前年同期		前期(参考)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	通期	売上比
売上総利益	5,637	52.1	5,619	51.6	△ 18	△ 0.3	12,239	53.3
人件費	1,912	17.7	2,072	19.0	160	8.4	3,879	16.9
販売促進費	854	7.9	831	7.6	△ 24	△ 2.8	1,889	8.2
運賃	365	3.4	379	3.5	14	3.7	780	3.4
広告宣伝費	174	1.6	114	1.0	△ 60	△ 34.5	357	1.6
地代家賃	441	4.1	491	4.5	50	11.2	924	4.0
減価償却費	145	1.3	149	1.4	3	2.3	326	1.4
旅費交通費	154	1.4	184	1.7	30	19.3	323	1.4
その他	703	6.5	688	6.3	△ 15	△ 2.2	1,419	6.2
販売管理費	4,750	43.9	4,907	45.1	157	3.3	9,897	43.1
営業利益	887	8.2	712	6.5	△ 175	△ 19.7	2,342	10.2

●人件費の増加は、首都圏での展開強化及び販売力強化に向けた積極的な人材採用と、賞与の増額などが主要因。

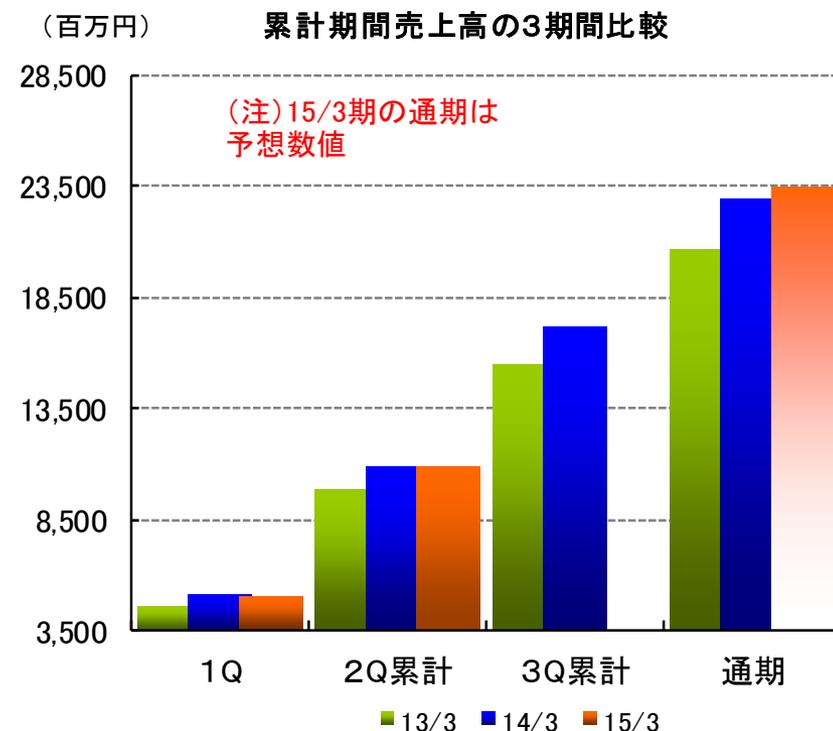
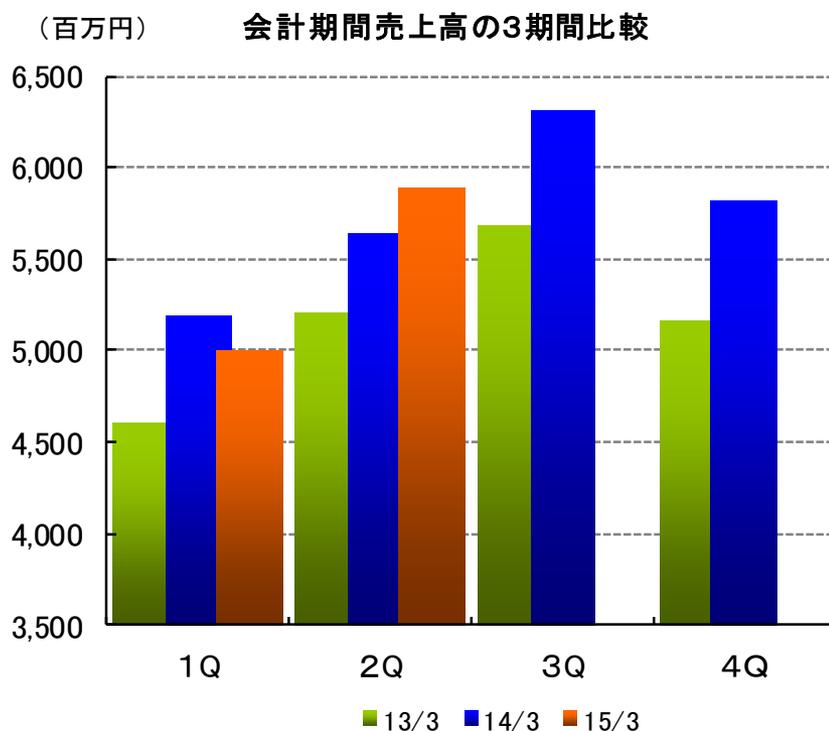
公表数字に対する達成率

売上面・利益面ともに予想数値未達

	期初予想 H26.5.13公表		15年3月期2Q		対期初予想	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	達成率
(百万円、%)						
売上高	11,100	—	10,890	—	△ 210	98.1
売上総利益	5,830	52.5	5,619	51.6	△ 211	96.4
販売管理費	4,870	43.9	4,907	45.1	37	100.8
営業利益	960	8.6	712	6.5	△ 248	74.2
経常利益	960	8.6	722	6.6	△ 238	75.2
四半期純利益	530	4.8	413	3.8	△ 117	77.9

四半期業績の推移(売上高)

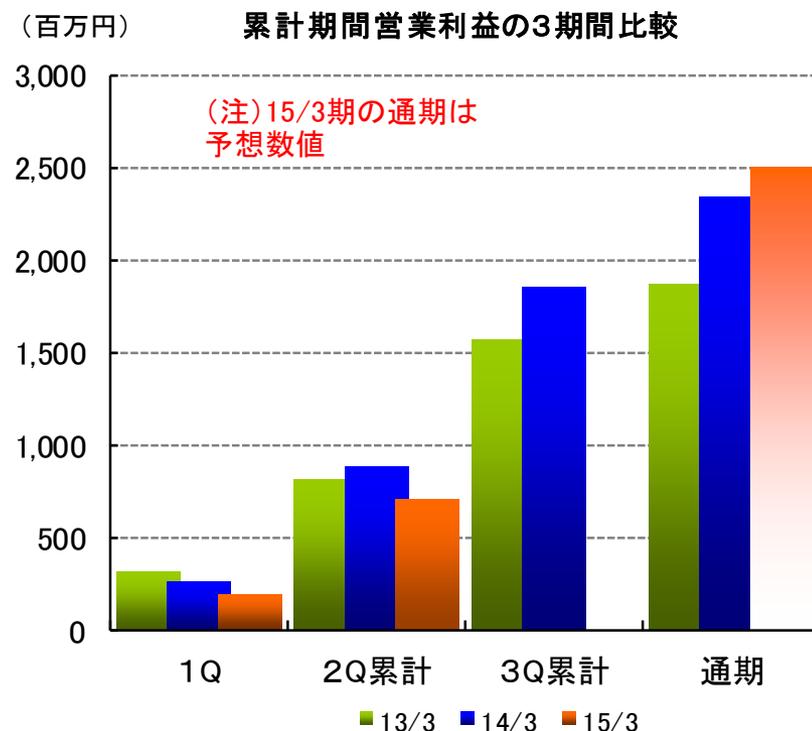
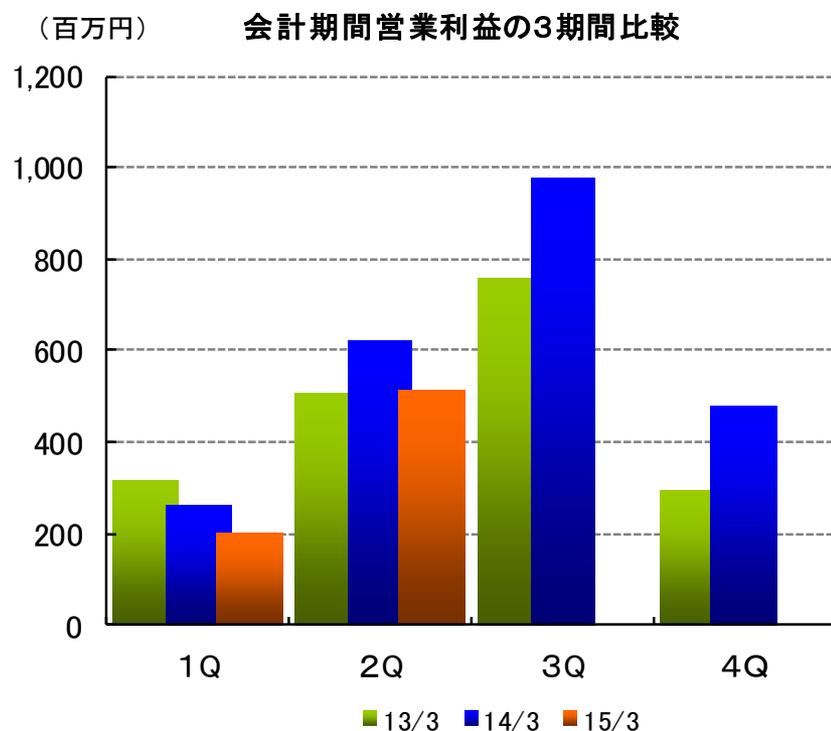
売上高 第1四半期3.6%減、第2四半期4.5%増



	会計期間				累計期間			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
13/3	4,604	5,205	5,689	5,157	4,604	9,809	15,497	20,655
14/3	5,185	5,638	6,304	5,820	5,185	10,823	17,126	22,947
15/3	5,001	5,889	-	-	5,001	10,890	-	23,500
増減率	△3.6%	4.5%	-	-	△3.6%	0.6%	-	2.4%

四半期業績の推移(営業利益)

営業利益 第1四半期23.4%減、第2四半期18.2%減



	会計期間				累計期間			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
13/3	316	506	757	293	316	822	1,578	1,871
14/3	263	624	975	480	263	887	1,862	2,342
15/3	202	510	-	-	202	712	-	2,500
増減率	△ 23.4%	△ 18.2%	-	-	△ 23.4%	△ 19.7%	-	6.7%

貸借対照表

自己資本比率は対前期比2.3ポイント増加の57.6%

(百万円、%)	13年3月期		14年3月期		15年3月期2Q		対前期末	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
流動資産	6,120	44.5	6,580	45.2	6,069	43.4	△ 511	△ 7.8
固定資産	7,635	55.5	7,977	54.8	7,926	56.6	△ 51	△ 0.6
資産合計	13,755	100.0	14,558	100.0	13,995	100.0	△ 562	△ 3.9
流動負債	5,070	36.9	4,852	33.3	4,409	31.5	△ 444	△ 9.1
固定負債	1,595	11.6	1,656	11.4	1,524	10.9	△ 132	△ 8.0
負債合計	6,665	48.5	6,508	44.7	5,933	42.4	△ 575	△ 8.8
純資産	7,090	51.5	8,049	55.3	8,062	57.6	13	0.2
負債純資産合計	13,755	100.0	14,558	100.0	13,995	100.0	△ 562	△ 3.9
BPS(円)	683.47		775.95		777.20		1.25	0.2
設備投資額	555		854		213			
減価償却費	591		625		302			

キャッシュ・フロー計算書

有利子負債 前年同期比26.1%減

(百万円、%)	13年3月期	14年3月期		15年3月期	対前年同期	
	通期	2Q累計	通期	2Q累計	増減額	増減率
営業活動CF	1,574	545	1,846	577	32	5.9
投資活動CF	△ 708	△ 507	△ 523	△ 353	154	△ 30.3
フリーCF	866	38	1,322	224	186	483.4
財務活動CF	△ 741	△ 265	△ 939	△ 620	△ 355	134.3
cash増減	125	△ 226	384	△ 396	△ 170	75.0
cash期首	1,982	2,107	2,107	2,491	384	18.2
cash期末	2,107	1,881	2,491	2,095	214	11.4
有利子負債	3,170	3,236	2,581	2,390	△ 846	△ 26.1
現金・預金	2,648	2,421	2,691	2,295	△ 126	△ 5.2
ネット有利子負債※	522	815	△ 110	95	△ 720	△ 88.3

※ネット有利子負債(有利子負債－現金・預金)



2015年3月期 通期業績予想

2015年3月期 通期業績予想(前年対比)

売上高23,500百万円(前期比2.4%増)、経常利益2,500百万円(前期比5.8%増)

過去最高売上・最高利益突破を目指す!!

(百万円、%)	14年3月期		15年3月期(予想)		対前期	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	22,947	-	23,500	-	553	2.4
売上総利益	12,239	53.3	12,640	53.8	401	3.3
販売管理費	9,897	43.1	10,140	43.1	243	2.5
営業利益	2,342	10.2	2,500	10.6	158	6.7
経常利益	2,362	10.3	2,500	10.6	138	5.8
当期純利益	1,278	5.6	1,470	6.3	192	15.0
EPS(円)	123.21		141.71		18.50	15.0
1株当たり配当金(円)	40.00		40.00		-	-
設備投資	854		800		△ 54	△ 6.3
減価償却費	625		630		5	0.8

(2015年3月期 通期業績予想のポイント)

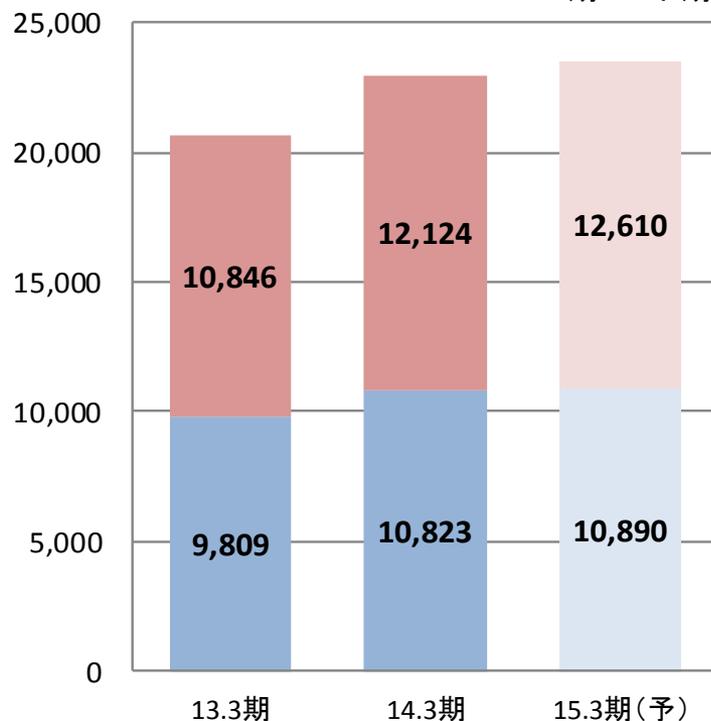
- 今後の見通しは、訪日外国人旅行客の増加など明るい話題もある一方、消費税率の引き上げに伴う消費マインドの冷え込みにより、「メリハリ消費」傾向は更に強まり、同業他社との競合も一層激化してくるものと予想される。
- 通期業績予想は、期初予想を据え置く。上期の落ち込み分を挽回すべく、クリスマス・年末・バレンタインなど冬のイベント商戦における販促強化など、更なる対策強化を図り、期初計画の達成に向け取り組んでいく。
- 原材料価格の動向は、アーモンドパウダー、卵、チーズなど上昇傾向、今後も為替の円安などで値上げ要請が高まる懸念あり。情報収集、グループ連携を深め、他メーカーへのシフト、生産性の改善などで吸収していく。
- 設備投資額は800百万円、減価償却費予想は630百万円。
(いずれも期初からの変更なし)

2015年3月期 通期業績予想(上期・下期比較)

(百万円)

売上高

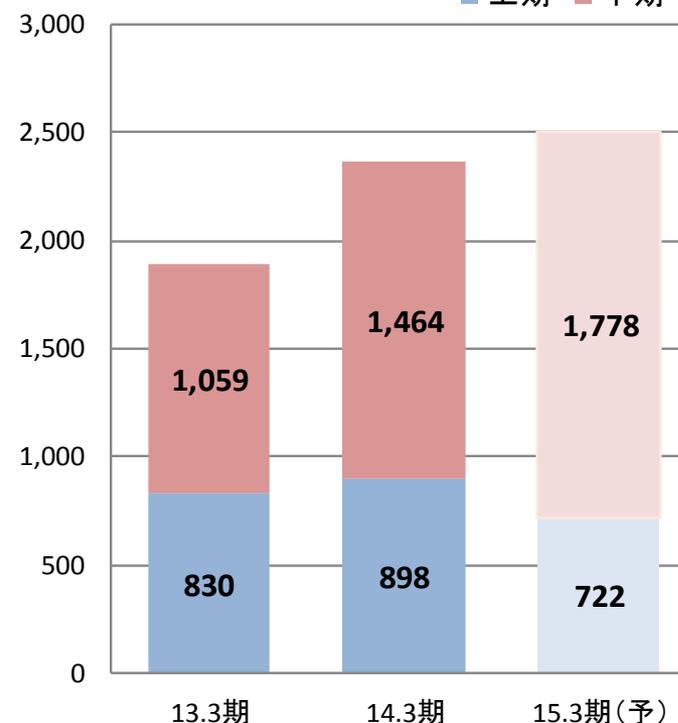
■ 上期 ■ 下期



(百万円)

経常利益

■ 上期 ■ 下期



(単位:百万円)

	売上高						経常利益					
	13.3期	構成比	14.3期	構成比	15.3期(予)	構成比	13.3期	構成比	14.3期	構成比	15.3期(予)	構成比
上期	9,809	47.5%	10,823	47.2%	10,890	46.3%	830	43.9%	898	38.0%	722	28.9%
下期	10,846	52.5%	12,124	52.8%	12,610	53.7%	1,059	56.1%	1,464	62.0%	1,778	71.1%
通期	20,655	100.0%	22,947	100.0%	23,500	100.0%	1,889	100.0%	2,362	100.0%	2,500	100.0%

2015年3月期 通期業績予想(セグメント別)

事業施策の積極展開により、更なる増収・増益を目指す！

(百万円、%)	売上高				営業利益		
	14/3月期	15/3月期予	増減額	増減率	14/3月期	15/3月期予	増減額
ケイセイシー	8,267	8,500	233	2.8	1,079	1,102	23
寿製菓	7,880	8,000	120	1.5	772	700	△ 72
販売子会社	4,619	4,739	120	2.6	281	303	22
九十九島グループ	3,104	3,460	356	11.5	169	190	21
但馬寿	1,125	1,250	125	11.2	86	100	14
シュクレイ	2,336	2,650	314	13.5	74	98	24
その他	198	-	△ 198	-	△ 240	△ 119	121
セグメント計	27,529	28,599	1,070	3.9	2,221	2,374	153
(調整額)	(4,582)	(5,099)	(517)	-	122	126	4
合計	22,947	23,500	553	2.4	2,342	2,500	158

(注)「ジャパルシー」は、量的な重要性が乏しくなったため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。



今後の経営方針とセグメント別業績の概況

ビジョン(目指すべき方向性)

全国各地のお菓子のオリジナルブランドとショップブランドを創造する

「お菓子の総合プロデューサー」

General Producer of the Sweets

- 「**高い価値の創造**」をテーマに美味しさ、品質に徹底的にこだわり、「**地域性** (Local)」と「**専門店性** (Specialty)」を追求した独創性のあるお店及びお菓子創りを推進
- 地域ごとのマーケット特性にマッチしたお土産、パーソナル・ギフトから自家用まで多様な**プレミアムスイーツ** (Premium Sweets) の需要にブランドポートフォリオで適応

今後の経営方針

「ニューコンセプトメーカー」

New Concept Maker

新たな領域創造(イノベーション)により、突破口を切り開く
ローカルに着目し、グローバルに展開

～ローカル・プレミアムブランドの創出と育成～

商品力UP

地域・チャンネル特性にマッチした商品開発の推進

売場力UP

販促強化、販路拡大、リアル店舗とバーチャル（通販）の融合

販売力UP

独自の販売スタイルの構築

(対策キーワード) 首都圏/海外進出/インバウンド/新ビジネス/M&A活用

●人財力のバージョンアップ

●コンプライアンスの一層の強化

目標指標 売上高経常利益率 **20%**

持続的な成長に向け、更なる粗利率の改善と成長戦略の遂行に注力

セグメント別概況

- ケイセイセイ
- 寿製菓
- 販売子会社
- 九十九島グループ
- 但馬寿
- シュクレイ

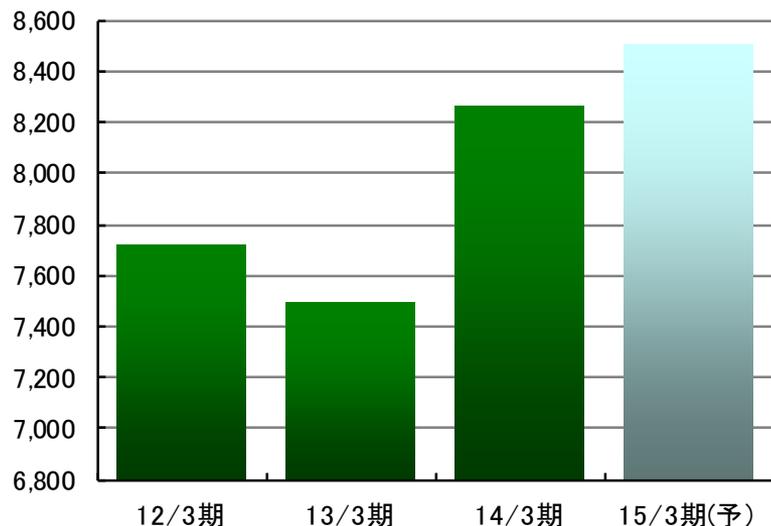


《ケイシイシイ》

今期予想:売上高 **8,500**百万円(前期比**+2.8%**)営業利益 **1,102**百万円(同**+2.1%**)

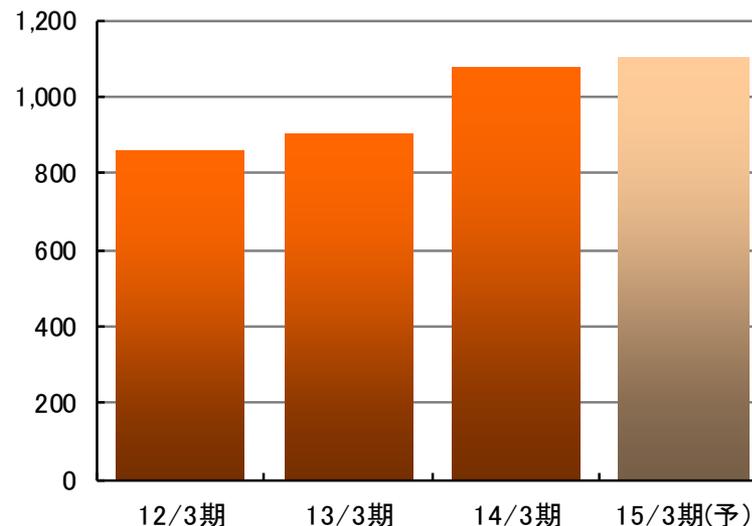
(百万円)

売上高



(百万円)

営業利益



ケイシイシイ

(百万円,%)	12/3期	13/3期	14/3期	対前期		15/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	7,720	7,494	8,267	773	10.3	8,500	233	2.8
売上総利益	4,703	4,584	4,913	330	7.2	5,071	158	3.2
粗利率	60.9	61.2	59.4	△ 1.7		59.7	0.2	
販売管理費	3,844	3,678	3,834	157	4.3	3,969	135	3.5
営業利益	858	906	1,079	173	19.1	1,102	23	2.1

《ケイシイシイ》

LeTAO今後の成長戦略

World Surprising Resort 宣言

World (W)	世界を舞台に
Surprising (S)	驚き!を創造し
Resort (R)	五感が刺激され、 人に伝えたいコト(非日常)を提供

既存事業の
WSR化
道内店舗
催事
通販

新商品開発
常温ギフト

新チャンネル
GLACIEL
新規海外

《ケイシイシイ》

東京・表参道「GLACIEL」今後の展開



- ・ギフト展開、季節イベント需要、アニバーサリー需要への対応強化
- ・自社通販、百貨店催事、外部通販との連携を強化し、認知度の拡大を図る



《ケイシイシイ》

台湾「KONAYUKI」の今後の展開



・2号店出店を検討、催事、EC通販により物販強化を図る



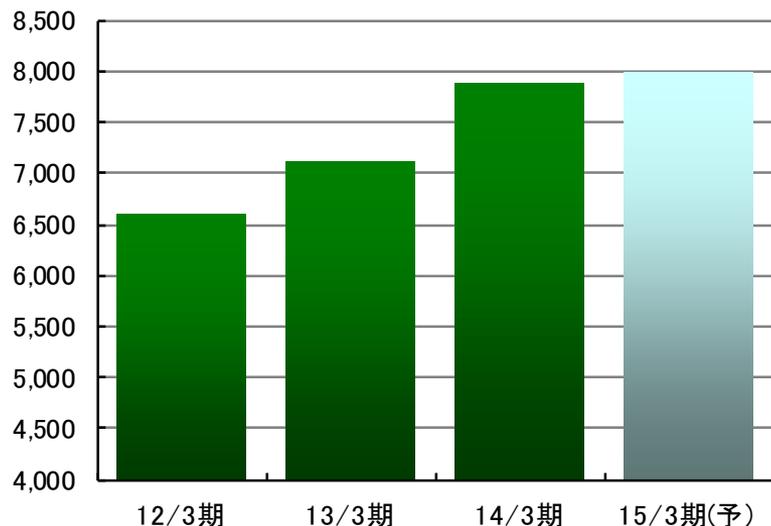
台湾版 ドゥーブルフロマージュ

《寿製菓》

今期予想:売上高 **8,000**百万円(前期比**+1.5%**) 営業利益 **700**百万円(同 **△9.4%**)

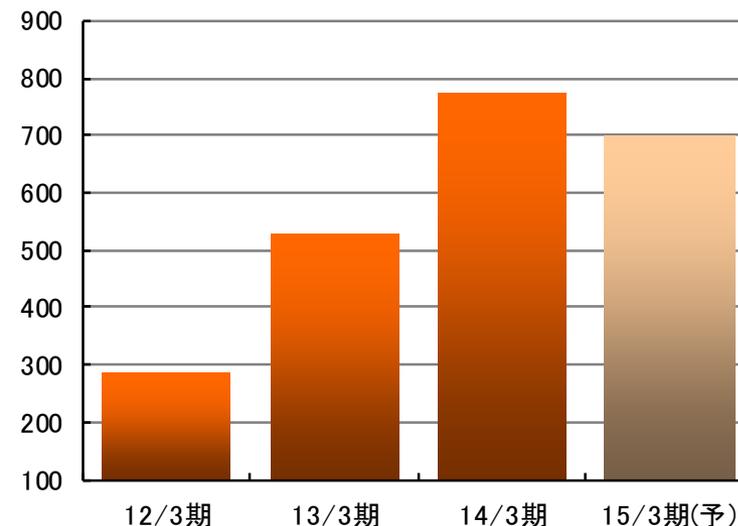
(百万円)

売上高



(百万円)

営業利益



寿製菓

(百万円,%)	12/3期	13/3期	14/3期	対前期		15/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	6,610	7,127	7,880	752	10.6	8,000	120	1.5
売上総利益	2,290	2,583	2,975	392	15.2	2,960	△ 15	△ 0.5
粗利率	34.6	36.2	37.8	1.5		37.0	△ 0.8	
販売管理費	2,004	2,054	2,203	149	7.2	2,260	57	2.6
営業利益	286	529	772	243	46.0	700	△ 72	△ 9.4

《寿製菓》

新商品開発の推進/新規OEMなど販路拡大に注力

山陰名菓 因幡の白うさぎ
INABA no SHIRO USAGI



因幡の白うさぎ

お菓子の^{ことばきじょう}寿城



とち餅

焱
KÄnoZA
I Z U M O



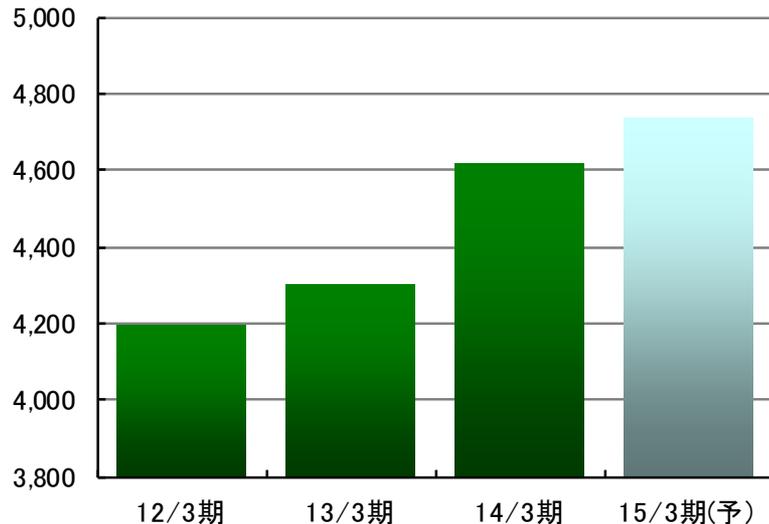
抹茶フォンデュ

《販売子会社》

今期予想:売上高 **4,739**百万円(前期比**+2.6%**) 営業利益 **303**百万円(同**+7.8%**)

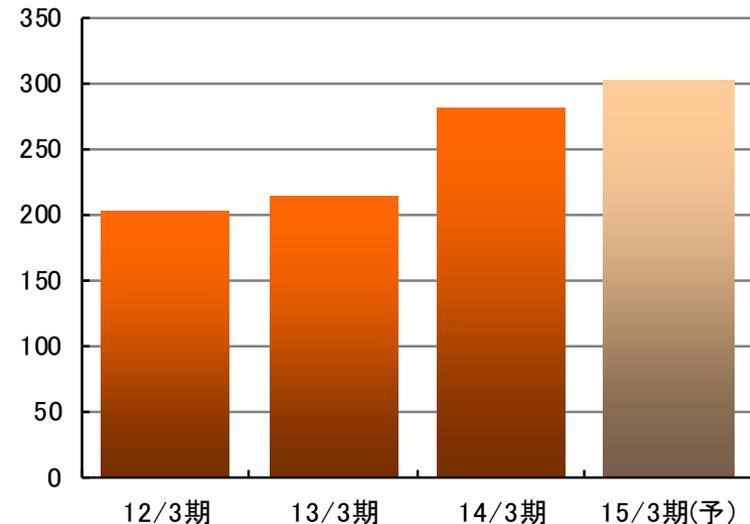
(百万円)

売上高



(百万円)

営業利益



販売子会社

(百万円,%)	12/3期	13/3期	14/3期	対前期		15/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	4,198	4,302	4,619	318	7.4	4,739	120	2.6
売上総利益	1,232	1,283	1,399	117	9.1	1,446	47	3.3
粗利率	29.3	29.8	30.3	0.5		30.5	0.2	
販売管理費	1,030	1,068	1,118	50	4.7	1,143	25	2.2
営業利益	202	214	281	67	31.1	303	22	7.8

《販売子会社》

交通拠点チャンネル(駅・空港・SA)での展開強化

・主力商品の拡販、新商品開発の強化



東海寿

小倉トーストラングドシャ

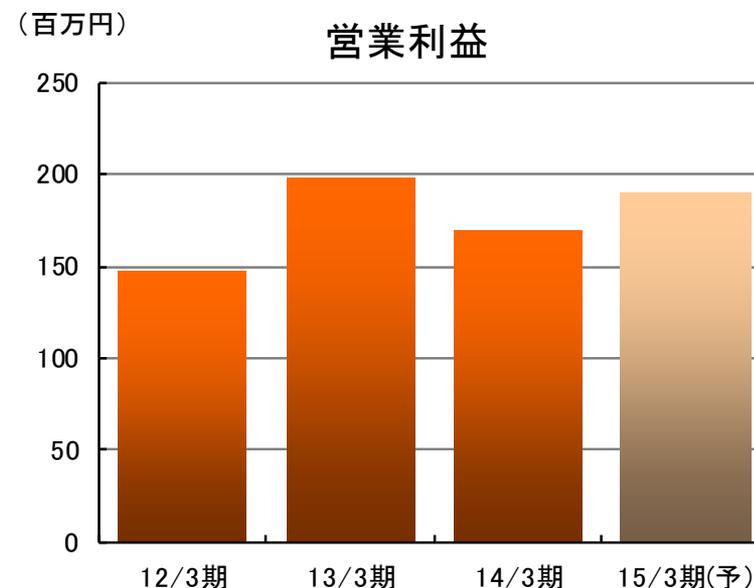
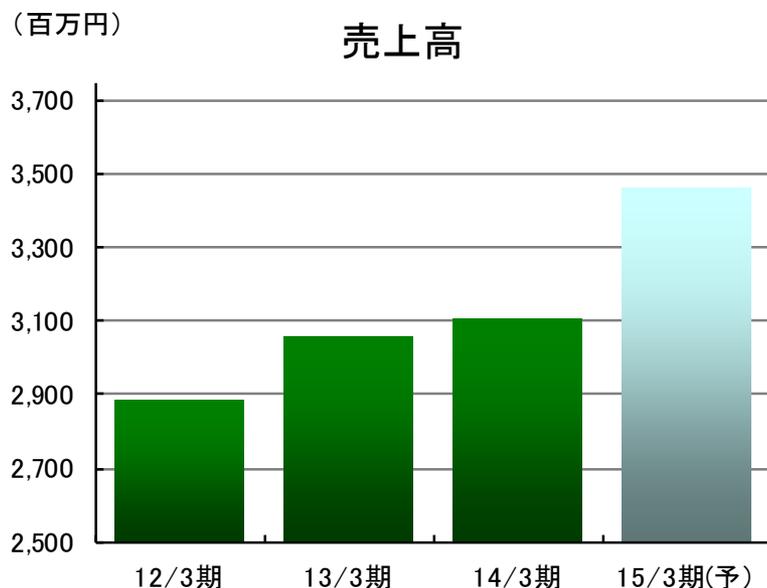


KONDITIONEIREI KOBE

神戸クリームチーズケーキ

《九十九島グループ》

今期予想:売上高 **3,460**百万円(前期比**+11.5%**) 営業利益 **190**百万円(同**+12.4%**)



九十九島グループ

(百万円,%)	12/3期	13/3期	14/3期	対前期		15/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	2,889	3,060	3,104	44	1.4	3,460	356	11.5
売上総利益	1,120	1,196	1,271	75	6.3	1,440	169	13.3
粗利率	38.8	39.1	40.9	1.9		41.6	0.7	
販売管理費	973	998	1,102	104	10.4	1,250	148	13.4
営業利益	147	198	169	△ 29	△ 14.6	190	21	12.4

《九十九島グループ》

フレンチトースト専門店「Ivorish」今後の展開

- ・新しい食のスタイルを提案
- ・次なる出店の検討・物販商品開発を推進



【ギフトメニュー】ロングビーチ



【季節限定】ベリークリスマス



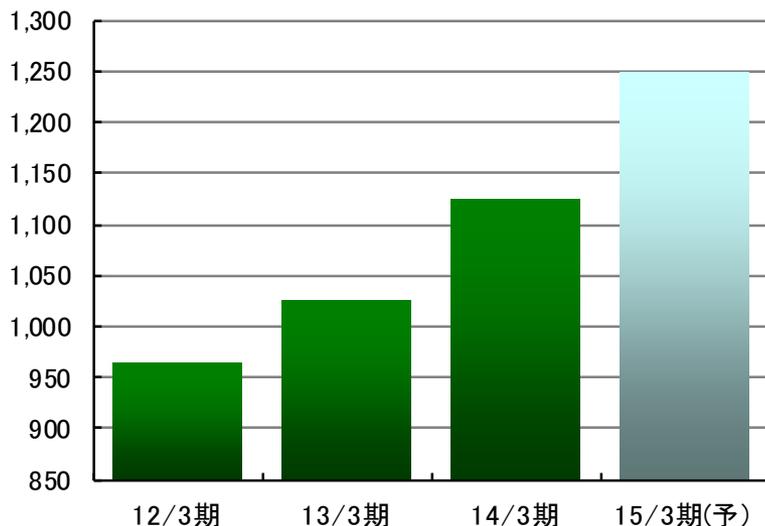
【渋谷限定】アップルパイ

《但馬寿》

今期予想:売上高 **1,250**百万円(前期比**+11.2%**) 営業利益 **100**百万円(同**+16.9%**)

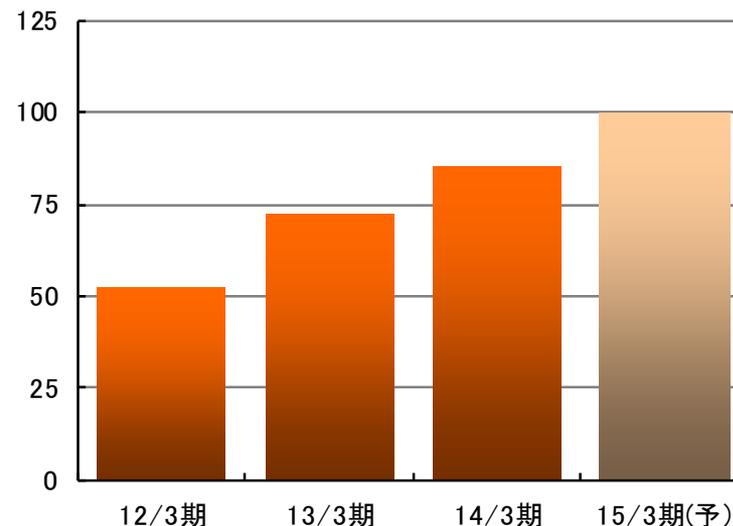
(百万円)

売上高



(百万円)

営業利益



但馬寿

(百万円,%)	12/3期	13/3期	14/3期	対前期		15/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	964	1,027	1,125	98	9.5	1,250	125	11.2
売上総利益	263	297	328	31	10.5	363	35	10.5
粗利率	27.3	28.9	29.2	0.3		29.0	△ 0.2	
販売管理費	211	225	243	18	7.8	263	20	8.3
営業利益	53	72	86	14	18.9	100	14	16.9

《但馬寿》

新商品開発の推進/遊月亭通販の強化



栃おはぎ



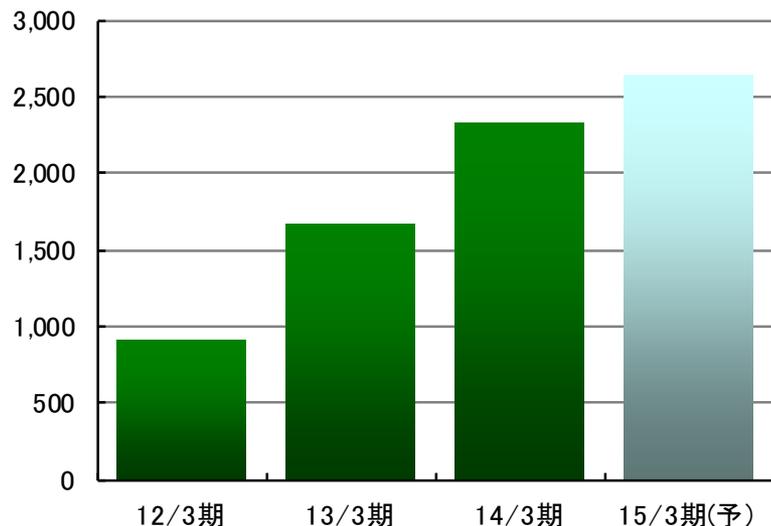
遊月亭の黒豆茶

《シュクレイ》

今期予想:売上高 **2,650**百万円(前期比**+13.5%**)営業利益 **98**百万円(同**+33.3%**)

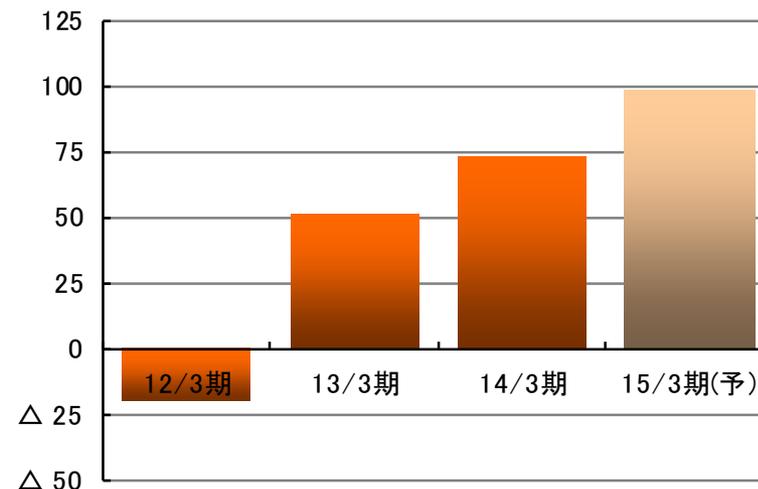
(百万円)

売上高



(百万円)

営業利益



シュクレイ

(百万円,%)	12/3期	13/3期	14/3期	対前期		15/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	913	1,667	2,336	669	40.1	2,650	314	13.5
売上総利益	406	862	1,247	385	44.6	1,413	166	13.3
粗利率	44.5	51.7	53.4	1.7		53.3	△ 0.1	
販売管理費	426	811	1,174	363	44.8	1,315	141	12.0
営業利益	△ 20	52	74	22	42.3	98	24	33.3

《シュクレイ》

ブランド力向上に向け、販促・新商品開発を推進

・駅ナカ、駅ビル市場での展開強化と不採算店の退店により利益率の改善を図る



築地 ちとせ



ソルト&カマンベールクッキー

東京ブラウニー

天ぷらせんべい

メープルフィナンシェ

赤レンガフィナンシェ



株式の状況・株主還元

株式の状況

(2014年9月30日現在)

■発行可能株式総数 30,400,000株

■発行済株式総数 10,373,840株

■単元株式数 100株

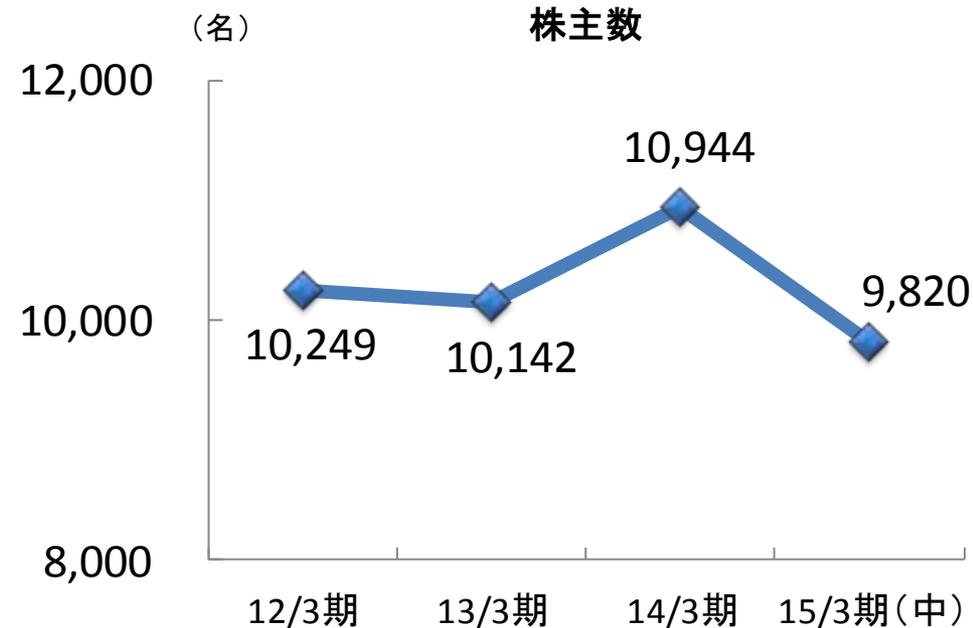
■株主数 9,820名

(対前期末比 1,124名減)

■大株主(上位5位)

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
エスカワゴエ株式会社	2,600,000	25.06
河越誠剛	527,400	5.08
寿スピリッツ従業員持株会	392,300	3.78
株式会社山陰合同銀行	300,000	2.89
とりぎんリース株式会社	254,000	2.44

注)出資比率は、自己株式473株を除く

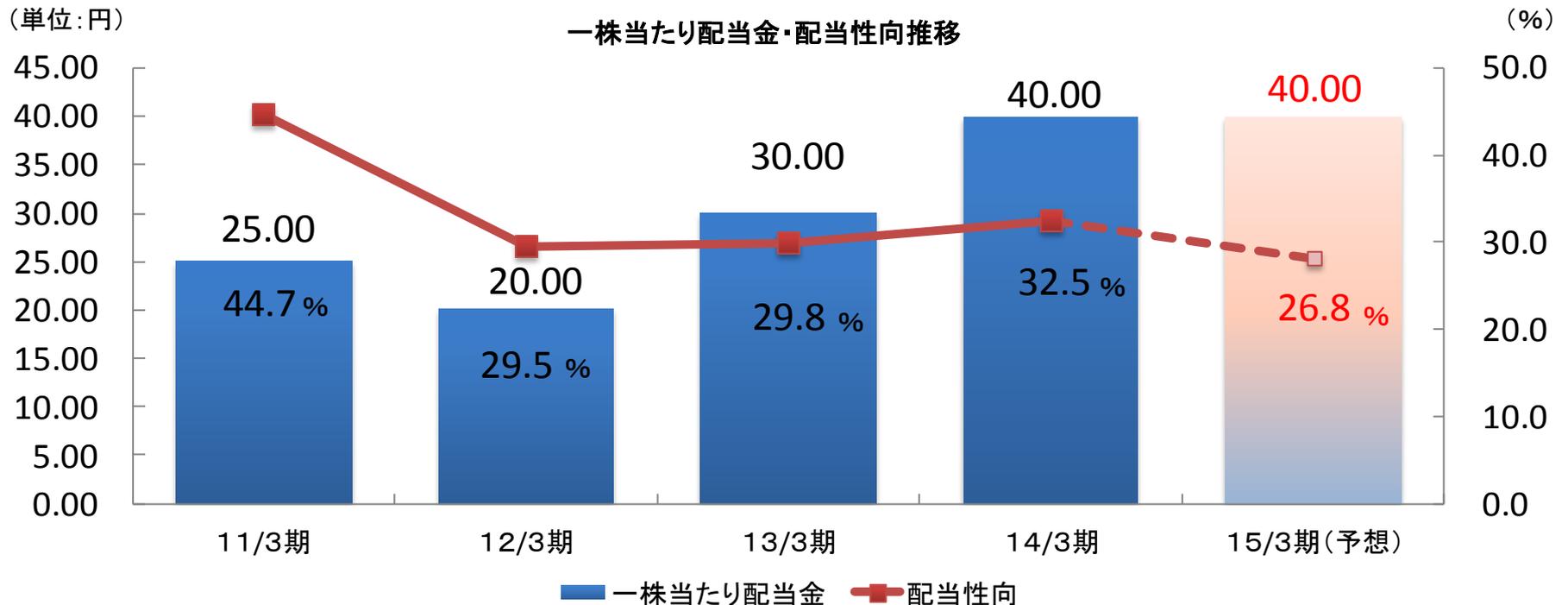


株主還元

■ 配当方針

長期にわたり、安定して利益還元ができるよう、内部留保、業績水準ならびに配当性向等を総合的に勘案し、利益還元を努めることを基本方針としております。

■ 2015年3月期1株当たり配当金予想 **40円**



株主優待制度について

当社では、毎期3月末現在、当社株式を100株以上ご所有の株主様に対し、次のとおり株主優待をお贈りいたします。

100株以上ご所有すべての株主様に2,000円相当の自社グループ製品を贈呈

200株以上ご所有すべての株主様に4,000円相当の自社グループ製品を贈呈
更に

1,000株以上ご所有の株主様に3,000円分のグループ直営店舗優待券を贈呈
(優待券の代わりに指定商品への交換も可)

【2014年度の株主優待商品】

100株以上ご所有の株主様
2,000円相当の当社グループ商品



200株以上ご所有の株主様
4,000円相当の当社グループ商品



【株主優待券】

1,000株以上ご所有の株主様



- ・ 今後とも寿スピリッツグループを
何卒宜しくお願い致します。

＜お問い合わせ＞

寿スピリッツ株式会社 経営企画部

TEL 0859-22-7477

URL <http://www.kotobukispirits.co.jp/>

注意事項

この資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。
また、業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、
記載された将来の計画数値、施策実現を確約したり、保証するものではありません。





《参考情報》

会社概要



商号	寿スピリッツ株式会社
証券コード	2222(東証第一部)
会社所在地	〒683-0845 鳥取県米子市旗ヶ崎2028番地
設立	1952年4月25日
資本金	12億1,780万円
代表取締役社長	河越 誠剛
従業員数	単体14名・連結945名
グループ会社	製造子会社4社・販売子会社10社・その他4社 計18社
連結売上高	229億円(2014年3月期)

沿革(1)

- 1952年4月 (昭和27年) 鳥取県米子市角盤町に**寿製菓株式会社**を設立し、飴菓子等の製造を開始。
- 1959年4月 (昭和34年) 観光土産菓子部門に進出。
- 1968年11月 (昭和43年) 銘菓**“因幡の白うさぎ”**を発売し、観光土産用菓子の高級化に取り組む。
- 1972年4月 (昭和47年) 石川県加賀市に株式会社コトブキ(現 株式会社北陸寿)を設立。その後西日本を中心に販売子会社を順次設立し全国に販売網を広げる。
- 1979年5月 (昭和54年) 現在地(鳥取県米子市)に本社工場を新築移転。
- 1987年3月 (昭和62年) 兵庫県美方郡新温泉町に**株式会社但馬寿**を設立。
- 1988年 (昭和63年) 地元特産の果物を使い、その土地限定で販売する『草冠のない菓子=果子』をコンセプトに、他社との差別化展開を図る。【旅の味覚の演出家】
- 1993年4月 (平成5年) 鳥取県米子市に製造工程を見学できる大型販売施設『お菓子の壽城』を設置。小売事業に本格着手。
- 1994年11月 (平成6年) ジャスダック上場
- 1996年4月 (平成8年) 北海道千歳市に株式会社コトブキチョコレートカンパニー(現**株式会社ケイシイシイ**)を設立し北海道へ本格進出。製造拠点としてチョコレート、ラングドシャのアイテムが加わる。



“因幡の白うさぎ”



寿製菓(株) 本社工場



お菓子の壽城

沿革(2)

- 1998年6月 (平成10年) 創業100年老舗商標を譲受け、東京都中央区に株式会社つきじちとせを設立。東京和菓子ブランド展開に着手。
北海道小樽市に株式会社ケイセイシイが『小樽洋菓子舗ルタオ』を設置。洋菓子小売専門店立上げ。
- 2005年2月 (平成17年) 営業譲受けにより株式会社九十九島エスケイファーム他3社より菓子の製造・販売事業を継承し、株式会社九十九島グループスタート。
- 2006年10月 (平成18年) 寿スピリッツ株式会社に社名変更、会社分割により純粋持株会社体制に移行。
- 2011年12月 (平成23年) 東京都港区に株式会社シュクレイを設立。
- 2012年1月 (平成24年) 株式会社つきじちとせが、株式会社シュクレイに事業の一部を譲渡し解散。
- 2012年4月 (平成24年) 鳥取県米子市に株式会社WEALTHY JAPANを設立。(平成24年5月商号を株式会社ジャパルシーに変更し、東京都港区に移転)
- 2013年4月 (平成25年) 東京証券取引所市場第二部に上場。
- 2014年4月 (平成26年) 東京証券取引所市場第一部銘柄指定。
- 2014年9月 (平成26年) 東京都港区に純藍株式会社を設立。



小樽洋菓子舗ルタオ



御菓子司 築地 ちとせ 本店

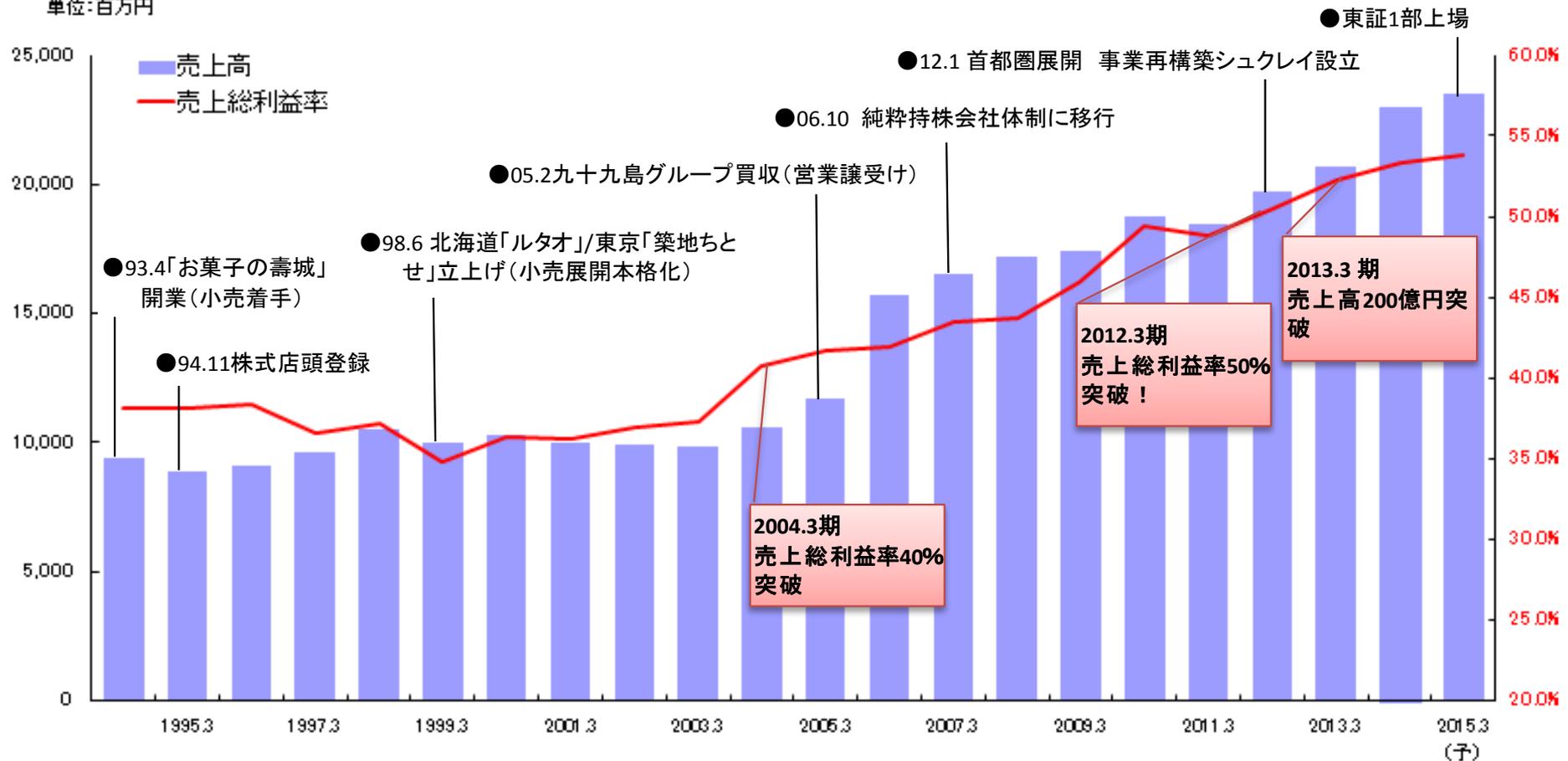


“九十九島せんぺい”

寿スピリッツグループの変遷①

製造卸から製造小売へ事業モデルを転換 / 高粗利益率経営を推進
組織改革、事業再構築、M&A など果敢に取り組む

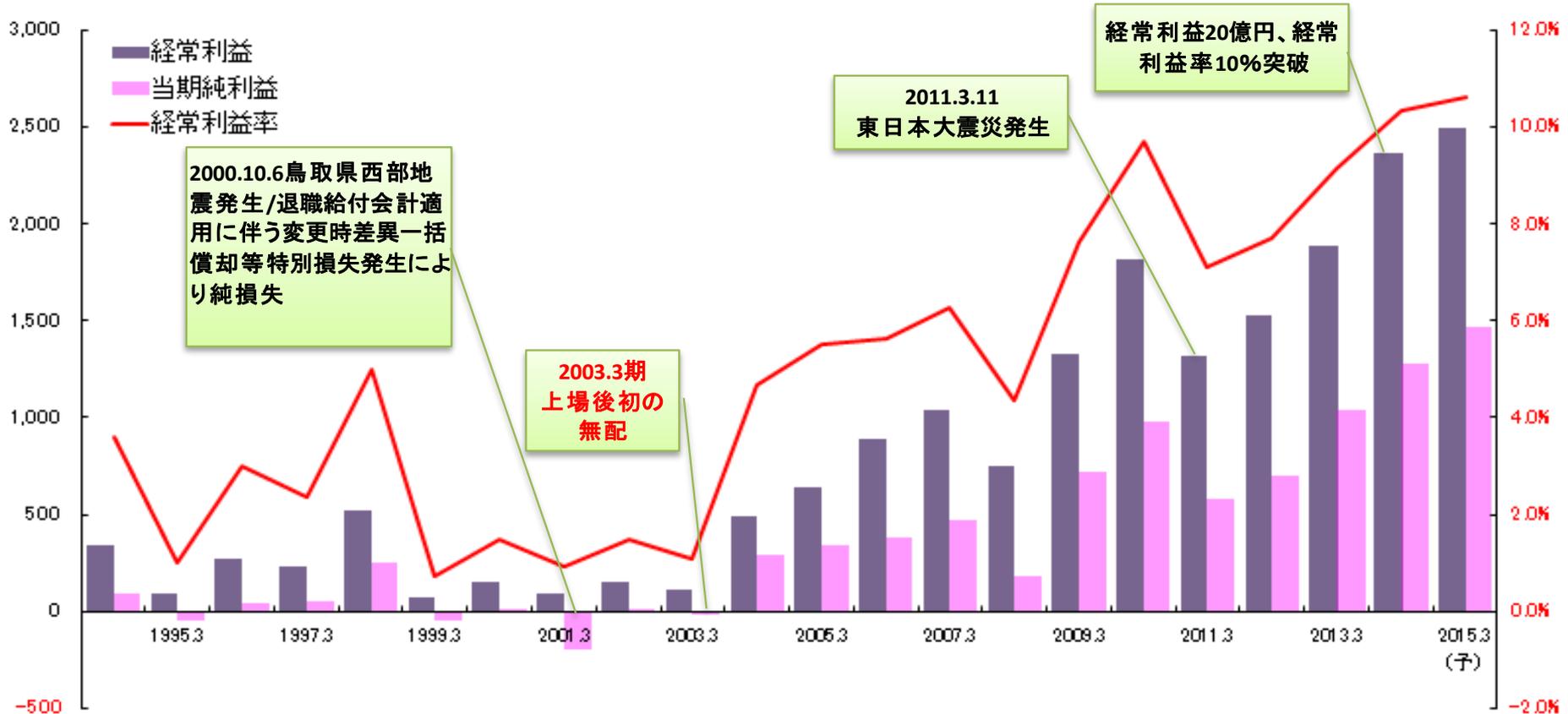
単位:百万円



寿スピリッツグループの変遷②

2014.3期 売上高経常利益率10%突破、高い収益性を実現

単位:百万円



経営理念について

経営理念

喜びを創り 喜びを提供する

寿スピリッツグループは、「**喜びを創り喜びを提供する**」を経営の基本理念に、これをすべての事業活動の指針として、地域社会に貢献する企業集団として事業活動を行っております。

シンボルマーク



「寿スピリッツ」社名の由来

当社グループが積極果敢で熱い精神を引き継ぎ、
これからの時代を全力で切り拓き、
より大きな喜びを創造していく会社へ。

そのような念いで新社名『寿スピリッツ株式会社』を制定し、
シンボルマークには

社員一人ひとりの気持ちが重なって“輪”になるという意味が込められています。

基本ポリシー

基本ポリシー

今日一人、**熱狂的なファン**を創る

私達は、経営理念の実現に向け、「**今日一人、熱狂的なファンを創る**」ことを基本ポリシーに、従業員一人ひとりが当事者意識をもって経営に参画する「**全員参画の理念経営**」の徹底実践により活力ある魅力溢れた企業集団を創り、「**高い価値を創造**」する高利益企業を目指してまいります。



経営理念をベースとした全員参画型経営を構築

1996年3月期より京セラ様の経営管理手法「アメーバ経営」を導入

2003年1月、経営哲学(フィロソフィー)を明文化した経営理念手帳「こづち」を作成し、すべての従業員に周知徹底、経営理念の浸透と企業倫理の徹底に努めています。

《こづち発表全国大会》

経営理念を徹底実践し、それぞれの実践による成果を全従業員が共有化し、更なる大きな成果を生み出していくことを目的に毎年1回開催しています。



主要ショップブランド



お菓子の**壽城**
(山陰)



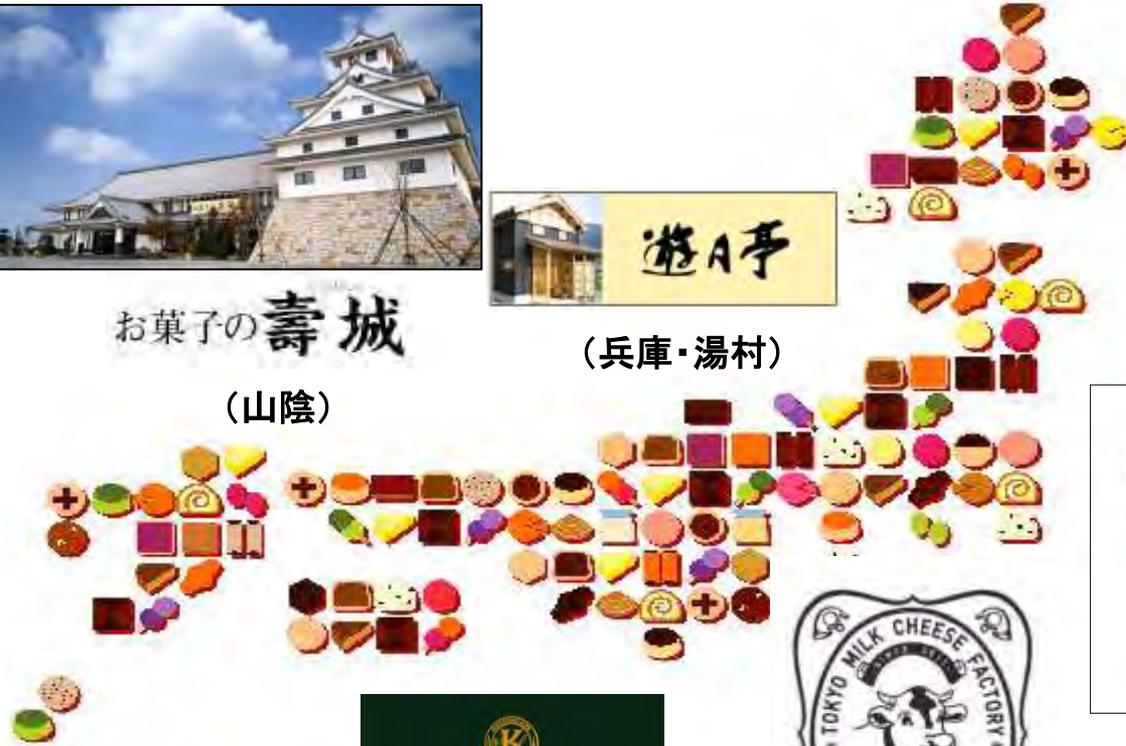
(兵庫・湯村)



(北海道)



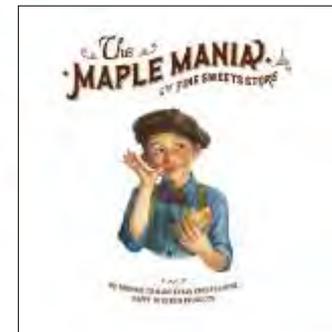
(佐世保・福岡)



(神戸)



(東京)



(東京)

主力商品一例



Nostalgic Modern.

LeTAO 「ドゥーブルフロマージュ」

Northern Sweets Manner



寿製菓株式会社「因幡の白うさぎ」



お菓子の^{こたぶきじょう}壽城 「とち餅」



「ソルト&カマンベールクッキー」



「九十九島せんべい」



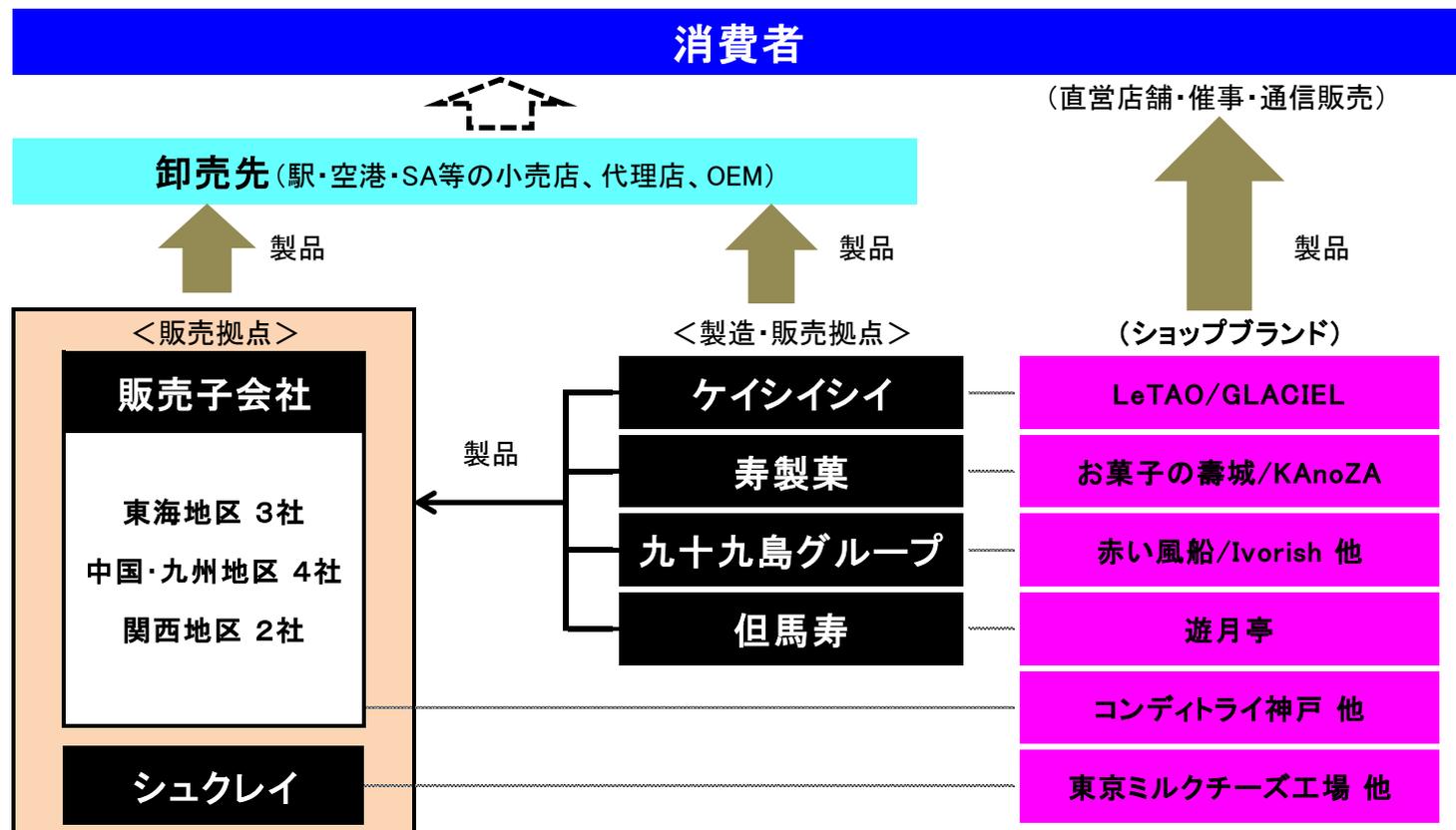
「神戸クリームチーズケーキ」

事業概要

当社グループは、当社(純粋持株会社)・子会社18社(内非連結1社)で構成。
 事業セグメントは、地域事業会社を基礎に区分。(地域事業会社の連合体)

北海道から沖縄に至る全国を網羅した販売プラットフォームと製造拠点の強みを活かし、企画・製造・販売までの一貫したサービスを提供。

[事業系統図]



注:上図には、寿スピリッツ(純粋持株会社)、ジャパルシー、その他セグメントは除いている。



熱狂的ファンづくりの取り組み事例

「熱狂的ファンづくり」とは、経営理念「喜びを創り喜びを提供する」の行動指針を言い表した標語であります。

《ケイシイシイ》

●LeTAO 公式キャラクターるたろう大活躍！

2012年 Facebook上で誕生した、るたろう。今日も全力でLeTAOの魅力を伝えています。



《寿製菓》

●地元小学生の社会科見学

30年以上前から続く地元小学生の社会科見学。
お菓子の製造工程だけでなく、衛生管理の大切さ
製品管理等、一日で沢山の事を学びます。



発売当初は目が無かった因幡の白うさぎ。
20年以上前、工場見学に来た小学生に
『目があったほうがかわいい』と言われ
以来うさぎに赤目を入れるようになりました。



《九十九島グループ》

●九十九島よさこいチーム活躍！

第17回YOSAKOIさせぼ祭りにおいて『九十九島舞踊団～菓楽～』演舞を披露！
『お菓子の国のパーティー』をテーマにした楽しい演舞でお客様に楽しんでいただきました。



《シュクレイ》

●ザ・メープルマニア コンセプトムービー公開

東京駅から始まるメープル坊やの冒険物語。 YouTube ザ・メープルマニア公式チャンネルからご覧いただけます。



《株主懇談会での取組み》

- 2014年6月25日(水)に定時株主総会終了後に開催された株主様との懇談会
一年に一度の特別な懇談会。当日限定のアントルメグラッセが華を添えました。

